

# 部 局 経 営 方 針

平成22年度

薩摩川内市

<b>部局名</b>	観光交流部	<b>部局長名</b>	小柳津 賢一
------------	-------	-------------	--------

<b>部局内の 経営資源</b>	<b>当初予算</b>	5.5億円		
	<b>構成人員</b>	職員	嘱託	計
	15人	0人	15人	

<b>①部局の使命 (組織の存在価値)</b>	<p>観光交流部は、薩摩川内市を、市外からのお客様のみならず、市民一人ひとりにとっても、真に魅了される、満足できるまちにすることをめざします。このため、</p> <p>(1) 薩摩川内市の埋もれた魅力をより多くの方々に知っていただけるよう、PRや誘致活動を積極的に行うことで、薩摩川内市を訪れるお客様の増加を図ります。</p> <p>(2) 併せて、お客様を受け入れ、おもてなしをする側の市民一人ひとりが、自らのまちの魅力を再認識し、地域への誇りや愛着心を更に高めることができるよう、意識啓発や環境づくりなどに努めます。</p>	<b>②組織目標像</b>	<p><b>【施策の目標像】</b></p> <p>(1) 薩摩川内市を知っている、あるいは薩摩川内市によいイメージを持ち、関心を寄せる方が増えている。</p> <p>(2) 実際に薩摩川内市を訪れ、あるいは薩摩川内市の産品を購入して満足され、再度訪問・購入するファンやリピーターが増えている。</p> <p>(3) より多くのお客様にわがまちに来てもらいたいと願いながら、まちづくりに取り組む市民が増えている。</p> <p><b>【組織の目標像】</b></p> <p>(1) 内外のお客様が気軽に訪問することのできる雰囲気を持った、オープンな組織</p> <p>(2) 行政の既成概念にとらわれない柔軟な発想により、新たな取組に積極果敢にチャレンジし続ける組織</p> <p>(3) その時々状況変化等にすばやく臨機応変に対応できる、フットワークのよい組織</p> <p>(4) 部全体が一致協力して目標達成に向け努力する、チームワークのよい組織</p>
-----------------------------	--	---------------	--

## 平成22年度の重点事項と目標達成に向けた主な取組内容

③重点事項	④具体的な成果目標 (めざそう値)	⑤具体的な取組内容	⑥進捗状況 (年度中間)	⑧年度末の達成状況
薩摩川内市の知名度・好感度の向上 <b>【シティセールス推進課、観光課】</b>	(1) シティセールスHPの年間アクセス件数 1万件以上 (2) アンケート調査等において、 ・「薩摩川内市を知っている」とした者の割合 25%以上 ・「薩摩川内市に行ってみよう」とした者の割合 8%以上	① トップセールスの実施(北部九州・中国・関西方面) ② 薩摩川内フェアの開催(福岡市) ③ メディア、エージェント等へのPRの実施		

# 部 局 経 営 方 針

薩摩川内市

平成22年度

<p>九州新幹線全線開業を活かした観光客等の誘致 【シティセールス推進課, 観光課】</p>	<p>(1) 年間延べ観光客数 250万人以上 (うち宿泊客数 40万人以上)</p>	<p>① 九州新幹線全線開業記念イベントの開催 ② 地域連携型観光圏の創出及びモデルルートの開発 ③ グリーンツーリズム・ブルーツーリズムなど体験滞在型観光の推進 ④ 各種イベント・コンベンション等の誘致</p>			
<p>観光客等の受入態勢の整備 【シティセールス推進課, 観光課】</p>	<p>(1) シティセールスサポーター登録者数 5千人以上</p>	<p>① シティセールスサポーター制度の創設 ② シティセールスに関する市民の意識の啓発(セミナーの開催, ハンドブックの作成など) ③ 観光ボランティアガイドの充実 ④ 観光協会のNPO法人化</p>			
<p>⑦年度中間総括</p>					
<p>⑨年度末総括</p>					